

きたかみ復興ステーションの情報をお届け。

# 復興ステーション通信

Vol.05

2011.12



## 楽しいひととき 踊りから

11月24日(木)、常盤台自治公民館にて開かれた日本舞踊教室にお邪魔してきました。踊りを教えているのは、陸前高田から来られた柳下明さん。陸前高田では日本舞踊の先生として活躍されており、6月に発表会も開催予定だったとのことでしたが、震災の影響により北上へ避難されてきました。

舞踊教室はとても和気あいあいとしていて、柳下さんの指導はとても丁寧で初めての方にも分かりやすく教えていました。柳下さんは「震災で大変な思いをしたが、今は体を動かせる機会が出来て気持ちがいい。こういう活動を通じてみなさんに元気になってもらえば」とおっしゃっていました。

現在、来年2月末に行われる年祝いの発表会に向けて練習中。発表会のときは、また取材させていただきますね。



みなさん真剣です



丁寧に教えています



お茶を飲んで一休み



### ひとことメッセージ

被災した同郷の知人が隣に、半年もお互い気づかずに住んでいました。ある先生の「陸前高田市の方が近所に住んでいるみたいだよ」の一言がなかったら、そのままご対面かなわかったかも。

一面の銀世界におびえ、外出もできずに隣の方と踊りの話でもしながら「じっと」春を待つのでは・・・ 柳下 明

※市外へ転居される方は、郵便の送付を停止致しますので、復興ステーションまたは市役所までご連絡くださると幸いです。

ひとことメッセージも募集中です。

復興ステーション 0197-65-0025

E-Mail : fukkou@kitakamicity.jp

北上市役所 0197-64-2111 (内線 3595,3596)



# きたかみ震災復興ステーションより お知らせ

## ふるさとカフェ開催中です

11月30日からきたかみ震災復興ステーションにて「ふるさとカフェ」を開催しております。陸前高田市の回では、約20人の方々が参加され、ひさしぶりに会えた方などと楽しい時間を過ごしました。北上市での生活や医療、食生活など様々な話題で会話を楽しみました。帰りの際、連絡先を交換するなど親睦を深めていました。

第1回は12/12（宮城）、14（福島）、15（大船渡）まで開催。みなさん、お気軽におでんせ〜。水曜日はこころと体の相談室も併催します。同郷でなくても、この地区の方に会いたい、お友達作りたい、この日にしか予定が空いていない方も、いつでもいらしてください。

第2回は来年1月開催予定です。ふるさとカフェは今後も継続していきます。



## ステーションの配布物

きたかみ震災復興ステーションは、以下のものを配布しております。

- ★法テラス・東日本大震災相談事例 Q&A 集
  - ★アクリルたわし（提供：敬和会 みさと様より）
  - ★フェイスタオル（12月から）、カイロ、飲料水
  - ★わわ新聞、福島絆新聞、
- 必要な方は復興ステーションまでお越しください。

## 暮らしやすい仮設住宅へ

### ～自分の工夫でカスタマイズ～

きたかみ震災復興ステーションでは、11月27日（日）に大船渡市長洞仮設住宅団地で「仮設住宅住み心地アップワークショップ」を開催し、当日は約30名の方々が参加されました。

午前中は、新潟大学の先生から「中越地震」「中越沖地震」で新潟県民の方が実践された住み心地アップの工夫を解説していただき、午後からは、ボランティアの学生達と一緒に押入れ収納棚などを制作しました。

参加された方々から「収納が使いやすくなった」「本当に良かった」「これから自分でも使いやすいように手を加えたい」などの声があがっていました。

復興ステーションでは、引き続き他の仮設住宅でもワークショップを実施していく予定です。

## 三浦綾子作品差し上げます

三浦綾子記念館様から著書をいただきました。欲しい方は、復興ステーションまでお越しください。  
※数に限りがあります。

## 休館日のお知らせ

きたかみ震災復興ステーションは、

**12月23日を休館**いたします。ご了承ください。

